

独立行政法人大学評価・学位授与機構 節電行動計画

事業者名	大学評価・学位授与機構(小平本館)
責任者	平野 眞一

節電目標	昨年夏ピーク比で△15%以上の節電を実現する。
節電実績	

項目	具体的取組内容	節電目標
空調に係る節電	<ul style="list-style-type: none"> ・冷房中の室温を原則28℃とすることを徹底する。 ・外気温が高い時などは扇風機を活用して、冷房の効率化を図る。 ・全館空調設備の使用時間を制限する。 	△10%
照明に係る節電	<ul style="list-style-type: none"> ・労働安全衛生法等に基づく基準(執務室においては500ルクス以上)を下回らない程度に蛍光灯の間引きを行う。 ・廊下、1階エントランス及びコンベンションホール周辺の消灯を行う。 ・執務室内の照明の消灯を行う(休憩時間内の全消灯、昼間の窓側及び廊下側照明の消灯)。 	△5%
OA機器、その他の機器に係る節電	<ul style="list-style-type: none"> ・複写機について、使用を集中化し、使用台数を制限する。 ・複写機について、コピーの量を必要最小限にするなどにより、使用量を削減する。 ・事務用パソコンについて省電力設定を行う。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;">全職員に配布しているパソコンを、管理用サーバによる一括制御で省電力設定を行う。 内容は、①通常使用時の画面の明るさを70%に設定する。 ②ディスプレイを暗くするまでの時間を5分に設定する。 ③ディスプレイの電源を切るまでの時間を10分に設定する。 ④ハードディスクの電源を切るまでの時間を30分に設定する。 ⑤スリープ状態にするまでの時間を15分に設定する。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・冷蔵庫の温度設定を変更(強→中)する。 ・コーヒーマーカー、電気ポットなど不要不急の電気製品は使用しない。 ・こまめに電気製品のコンセントを抜く。 	△1%
共用部分に係る節電	<ul style="list-style-type: none"> ・エレベーターの稼働数を半減(2基→1基)する。 ・温便座、ウォシュレットの使用を停止する(障害者用トイレを除く)。 ・エアータオルの使用を停止する。 	
ワークスタイルの変革につながる取組	<ul style="list-style-type: none"> ・勤務時間外の業務は極力避け、定時帰宅に努める。 	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・節電リーダー(各課)を指名する。 ・クールビズの徹底・強化を図る。 	